

低入札価格調査の実施概要

独立行政法人農林水産消費安全技術センター

工事名称：名古屋センター新庁舎改修工事（実験設備）

調査を実施した業者名及び住所：（株）吉田冷暖房工業所

愛知県名古屋市西区児玉二丁目１７番１８号

調 査 項 目	内 容
１．当該価格により入札した理由	１．管工事業を主とした専業業者で、名古屋市を中心に、工事を実施しており、その利点を活かし、作業効率の向上が図られること。 ２．仕様書及び図面を熟読の上、積算をした結果、入札金額にて利益が出せると判断されたこと。
２．対象工事付近における手持ち工事の状況	市内図書館水槽取替工事
３．契約対象工事に関連する手持ち工事の状況	なし
４．契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫との地理的条件	本社から工事現場まで距離約１１ｋｍ、車で約２０分程度であり、地理的な不便は生じない。
５．手持ち資材の状況	なし
６．資材購入先及び購入先と入札者の関係	協力会社より購入予定。
７．手持ち機械数の状況	なし
８．労務者の具体的供給見直し	自社及び協力会社において、労働者を確保する体制が整っていることを確認。
９．過去に実施した公共工事名及び発注者	名古屋センタードラフトチャンバー等改修工事（独立行政法人農林水産消費安全技術センター）ほか
10．経営内容	特段の問題は認められない。
11．上記１～10までの事情聴取した結果についての調査検討	相手方は労働者の確保について体制を整えており、公共工事の施工についても、十分に実績がある。
12．公共工事の成績状況	契約内容のとおり履行されている。
13．信用状態	特段の問題は認められない。
14．その他必要な事項	積算内訳書を分析した結果、予定価格との開差は認められるが、当該設計図書どおりの施工が可能と判断する。